

あけましておめでとうございます！  
新たな年が始まりました。心機一転、精進してまいります。



メールマガジン 

第6号

2025年 1月号

DAITO



株式会社 大東計器製作所



新年初回は、「高温流体を測定するための圧力計」を紹介します。

---

## DIH 高温用隔膜式ゲージ

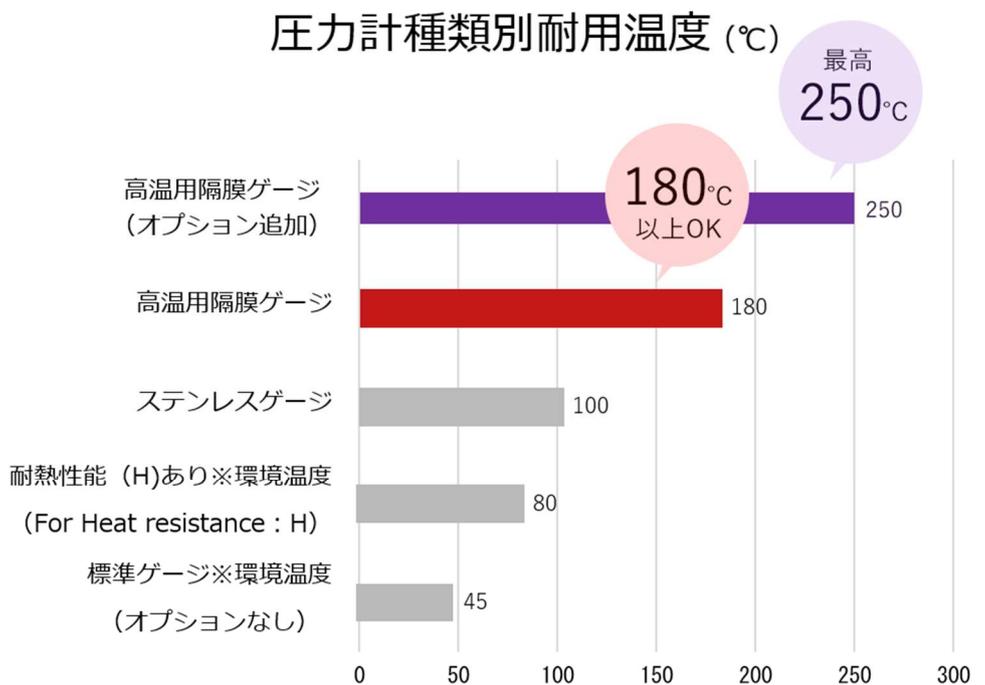
### High Temperature Diaphragm Gauge

---

キリンさんのように首が長〜いユニークな見た目をしている DIH 高温用隔膜式ゲージ。  
この見た目に反して、性能は何気にスゴイのです！



こちらのグラフをご覧ください。



標準ゲージのご使用推奨温度は、 $-5^{\circ}\text{C}$ ～ $+45^{\circ}\text{C}$ (相対湿度 5～95%)  
であり、耐熱性能(H)を持つゲージでも最高  $80^{\circ}\text{C}$ になります。

これに対し、高温用隔膜ゲージは受圧部温度が  $180^{\circ}\text{C}$ 以上になる流体  
の圧力測定に使用することができ、**最高  $250^{\circ}\text{C}$** まで測定可能です。

## 随所に凝らされた工夫

**Various innovations have been devised.**

耐熱性能を得るため、工夫が凝らされています。

製品の各部を見ていきましょう。

## その1 隔膜部



- ◆標準ゲージでは測定流体を直接感圧部(ブルドン管)に導きますが、流体が腐食性を有するもの・粘度が高いものと、感圧部に腐食が発生したり目詰まりを起こしてしまい、測定ができなくなってしまいます。
- ◆測定流体と感圧部の間に膜を設置し、内部を液体で満たすことによって、測定流体がダイレクトに感圧部へ接触することを防いでいます。

## その2 放熱管部



- ◆高温用隔膜の要ともいえる部位で、流体内の熱を外部に逃します。材質は熱伝導率が良く、腐食にも強いステンレス製です。
- ◆流体温度によってL=90またはL=190のいずれかになり、内部には高温用シリコンが封入されています。
- ◆ご使用中は高温になりますので、熱傷には十分にご注意下さい。

## その3 表示部



- ◆高温に耐えるように感圧部はステンレス製となっており、指示針は0調針になります(標準仕様)。
- ◆標準仕様は内枠、外枠とも樹脂密閉(熱硬化型フェノール樹脂/φ60はABS樹脂)になりますが、ABS樹脂、金属密閉型、屋内型も製作可能です。(写真は屋内用鉄ケース)
- ◆製作可能な圧力レンジに制限がございます。

▼製品検査の様子を動画にしてみました▼

DTHT 高温用隔膜式ゲージ 検査の様子は[コチラ](#)

▼お見積もりいたしますのでお気軽にお問い合わせ下さい▼

お問い合わせページは[コチラ](#)



- 当社HPにて、[過去配信分メールマガジン\(PDF形式\)](#)がご覧いただけます。
- 当メールの配信解除をご希望の方は[コチラ](#)
- 当メールは配信専用です。ご返信いただいても内容の確認ができないため、ご連絡は[コチラ](#)のメールアドレス宛にお願いいたします

DAITO

★ 株式会社 大東計器製作所

---

発行:株式会社 大東計器製作所

所在地:〒720-083

広島県福山市瀬戸町山北 133 番地

平日 8:15~12:00 / 12:45~17:00

当社 WEB ページは[コチラ](#)

---